

		<p>北九州市立永犬丸中学校 学校通信          令和3年12月21日 No12          発行責任者 校長 本田壽志          学校所在地 八幡西区永犬丸4-5-1          TEL093-601-0904 FAX093-601-0911</p>
---	---	--



## 門松をつくりました



12月18日(土)に、30年以上も続く恒例の「門松づくり」を行いました。元PTA会長の和田様のご指導の下、PTA役員、教職員、生徒会役員、ボランティア部、柔道部の生徒たちが参加し作業を行いました。前日の17日(金)に地域の山から切り出した竹を、野球部の生徒たちが学校へ運んでくれ準備を手伝ってくれました。当日は寒風が吹きすさぶ天候の中、ノコギリやナタを使って竹を加工していきました。そして、門松の周囲に色違いの葉牡丹を植え、松、南天、正月飾りなどをくくりつけ門松を完成させました。生徒会役員、ボランティア部、柔道部、野球部のみなさんの協力で、今年も立派な門松が完成しました。本当にありがとうございました。

**門松豆知識** 諸説ありますが、門松というのは神様がお正月に家に来る際に目印になるものです。「おーい神様、こっち、ここに来てくださいよ～」ということです。また、その年の福や徳を司る神様が、人と一緒に新しい1年を祝い、その時に神様が宝玉を落としていったということで、お年玉をもらうという風習になったとか？



## いいことはおかげさま二学期を振り返る



「いいことはおかげさま、わるいことは身から出たさび」は、相田みつを氏の言葉です。ここまで徹底して謙虚になることは大変ですが、これに一步でも近づきたいものです。

長かった2学期も23日の終業式で終わりです。それぞれの学年の皆さんに質問です。「1年の皆さん、あなたは、本物の中学生になれましたか?」「2年生の皆さん、あなたは、永犬丸中のリーダーとしての自覚と責任ある行動ができましたか?」「3年生の皆さん、今、あなたは、進路実現に向け100%の努力ができていますか?」この問いに対して、自分自身のこの2学期の生活を振り返り、その答えを出してみてください。反省というと、よくなかった点、出来なかった点ばかりを挙げる人がいますが、「出来たことを大切に、更に発展させる」という考えで振り返ることが大切です。そして、いいことがあったらそれは身の回りの人のお陰、悪いことがあったとしたらそれは自分に大部分の原因があったくらいに、相田みつを流に考え、さっぱりとした気持ちで新年を迎えたいものですね。

保護者・地域の皆様のお陰で、よい1年を過ごすことが出来ました。感謝申し上げます。

来年もよろしくお祈りします。